



No Bottles or Cans
ビール、缶飲料の持ち込み禁止



No Fireworks, Smoke, Candles or Torii
花火、煙草、花火、ガスボンベの持ち込み禁止



No Throwing
ボール、ゴミ等の投げ込み禁止



No Jumping Down to the Field
フィールドへの飛び降り禁止



No Violence
暴力行為の禁止

2020
MEIJI YASUDA
J1 LEAGUE SEC.17
2020.09.19 SAT



サンフレッチェ広島



チカラをひとつに。
-TEAM AS ONE-



しろいホームタウンサンクスデー

VITÓRIA
柏から
世界へ

好機を確実に決めて勝利を掴む 上位進出へ負けられない一戦

明治安田生命J1リーグは今節で折り返しとなる17試合目を迎える。開幕前にネルシーニョ監督が掲げた目標は「勝点70」。その半分に当たる勝点35を獲得することが前半戦の目標だったが、今節のサンフレッチェ広島戦で勝利を収めたとしても、その数字には届かない。今季はここまでケガ人が多く、その不測の事態と勝点を取りこぼしたことは決して無関係ではない。だがその一方で、前節のサガン鳥栖戦のように、非常に良い試合をしながら

好機を逸し続け、逆に相手に少ないチャンスを決められて落とした試合もある。ケガ人の有無に関係なく、内容が良いにもかかわらず星を落とすのはもったいない。鎌田次郎が「先制点も大事ですが、取れた後の展開も大事にしていきたい」と前節の反省点を踏まえて次節を見据えるように、後半戦の巻き返しに向けて、今後はチャンスでは確実に仕留め、相手には隙を見せず、取りこぼした勝点の分も勝利を積み上げていかなければならない。

サンフレッチェは、前節の川崎フロンターレ戦では1-5の大敗を喫したが、それまではわずか14失点と堅い守備を誇り、第14節の北海道コンサドーレ札幌戦(○2-0)、第15節の清水エスパルス戦(○4-1)ではカウンターや相手の背後を突いたフィードから得点を挙げるなど、縦への鋭さも合わせ持つ。守備時には5バックの陣形を取るとあって、レイソルとしてはスペースを見つけにくい展開が予想されるが、好機で確実に仕留めるという前節の反省点を生かし、勝利へつなげたい。

クラブ応援プランで、レイソルの強化に協力しよう!

加入はこちらから ▶▶▶ <https://prf.hn/click/camref:1101139gT>



J1、J2、J3全リーグ戦を、
DAZNが配信。

1ヶ月無料お試し | 月額1,750円(税抜)

#おうちでDAZN観戦

STEP 1

アカウント登録
名前とメールアドレスを記入

STEP 2

お支払い情報登録
クレジットカード情報を記入

1ヶ月無料お試し
スタート

※いつでも退会可能

DAZN.COM

柏レイソル vs サンフレッチェ広島

KASHIWA
Reysol

【監督】ネルシーニョ

- 1 GK 桐畑 和繁
- 2 DF 鎌田 次郎
- 3 DF 高橋 祐治
- 4 DF 古賀 太陽
- 5 MF 小林 祐介
- 6 DF 高橋 峻希
- 7 MF 大谷 秀和
- 8 MF ヒシャルジソン
- 9 FW クリスティアーノ
- 10 MF 江坂 任
- 11 FW 山崎 亮平
- 13 DF 北爪 健吾
- 14 FW オルンガ
- 15 DF 染谷 悠太
- 16 GK 滝本 晴彦
- 17 GK キム スングユ
- 18 FW 瀬川 祐輔
- 19 FW 呉屋 大翔
- 20 DF 三丸 拓
- 22 MF マテウス サヴィオ
- 23 GK 中村 航輔
- 24 DF 川口 尚紀
- 25 DF 大南 拓磨
- 27 MF 三原 雅俊
- 28 MF 戸嶋 祥郎
- 33 MF 仲間 隼斗
- 35 FW 細谷 真大
- 36 MF 山田 雄士
- 37 FW 鶴木 郁哉
- 38 DF 大嶽 拓馬 (2種)
- 39 FW 神谷 優太
- 41 GK 佐々木 雅士 (2種)
- 50 DF 山下 達也

STAFF
ヘッドコーチ/井原 正巳
コーチ/栗澤 僚一
フィジカルコーチ/松原 直哉
フィジカルコーチ/ディオゴ リニャレス
GKコーチ/井上 敬太

2020.09.19 SAT 三協フロンテア柏スタジアム 19:03 KICK OFF

マッチコミッショナー:川北 信幸

主審:西村 雄一

副審:田尻 智計、数原 武志/第4の審判:清水 勇人

予想スターティングメンバー



STOP THE KEY PLAYER

サンフレッチェ広島
9 FW ドウグラス ヴィエイラ

柔軟なボールタッチが武器のアタッカーは、東京ヴェルディからサンフレッチェ広島に移籍した昨季、J1で7得点を挙げる活躍を見せた。今季は昨季のペースを上回る5得点を記録している。中でも第15節の清水エスパルス戦で見たGKからのフィードを絶妙のコントロールで足元に置き、相手GKの頭上を射抜いたループシュートは見事だった。攻撃のユニットを組むレアンドロ・パレイラとのコンビは強烈である。



- 1 GK 林 卓人
- 2 DF 野上 結貴
- 3 DF 井林 章
- 5 MF 松本 大弥
- 6 MF 青山 敏弘
- 7 MF 野津田 岳人
- 8 MF 川辺 駿
- 9 FW ドウグラス ヴィエイラ
- 10 MF 森島 司
- 13 GK 増田 卓也
- 14 MF エセキエウ
- 15 DF 櫛引 一紀
- 16 MF 清水 航平
- 18 MF 柏 好文
- 19 DF 佐々木 翔
- 20 FW 永井 龍
- 21 GK 廣永 遼太郎
- 23 DF 荒木 隼人
- 24 MF 東 俊希
- 25 MF 茶島 雄介
- 26 MF 土肥 航大
- 27 FW 鮎川 峻
- 29 MF 浅野 雄也
- 30 MF 柴崎 晃誠
- 38 GK 大迫 敬介
- 39 FW レアンドロ パレイラ
- 44 MF ハイネル
- 50 MF 藤井 智也

※出場停止:なし
STAFF
ヘッドコーチ/沢田 謙太郎
コーチ/高田 哲也、迫井 深也、御藤 将
フィジカルコーチ/池田 誠剛
GKコーチ/加藤 寿一、藤原 寿徳

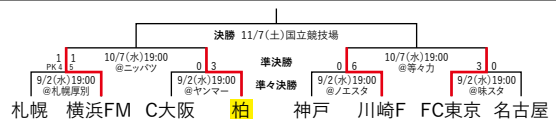
KASHIWA REYSOL 2020 GAME SCHEDULE

明治安田生命 J1リーグ

節	日付	時刻	対戦相手	会場	結果
1	2月22日(土)	15:00	北海道コンサドーレ札幌	三協F柏	○4-2
2	7月4日(土)	19:00	FC東京	三協F柏	●0-1
3	7月8日(水)	18:30	横浜FC	三協F柏	●1-3
4	7月11日(土)	19:00	川崎フロンターレ	等々力	●1-3
5	7月18日(土)	19:00	湘南ベルマーレ	三協F柏	○3-2
6	7月22日(水)	19:30	浦和レッズ	埼玉	○4-0
7	7月26日(日)	19:00	ベガルタ仙台	三協F柏	○5-1
8	8月1日(土)	18:00	名古屋グランパス	豊田ス	○1-0
9	8月8日(土)	19:00	横浜F・マリノス	日産ス	△1-1
10	8月15日(土)	19:00	セレッソ大阪	三協F柏	●1-3
11	8月19日(水)	19:00	ヴィッセル神戸	ノエスタ	○3-2
12	8月23日(日)	19:00	大分トリニータ	昭電ド	△0-0
13	8月29日(土)	19:00	鹿島アントラーズ	三協F柏	●2-3
14	9月5日(土)	18:00	清水エスパルス	アイスタ	○2-1
15	9月9日(水)	19:00	ガンバ大阪	三協F柏	○3-0
16	9月13日(日)	18:45	サガン鳥栖	駅スタ	●1-2
17	9月19日(土)	19:00	サンフレッチェ広島	三協F柏	

※AFCチャンピオンズリーグ2020において出場クラブが準々決勝に進出した場合、11月18日(水)に変更となる可能性があります。

2020 Jリーグ
YBC
ルヴァンカップ
プライムステージ



天皇杯 JFA 第100回 全日本サッカー選手権大会

新型コロナウイルスの影響により大会方式が変更になりました。Jリーグからは2020明治安田生命J1リーグ上位2チームのみが12月27日(日)に予定している準決勝から出場し、2021年1月1日(金)に決勝となります。

J.LEAGUE DIVISION 1 順位表

順位	チーム	勝点	試合	勝	引分	敗	得失点差
1	川崎	44	17	14	2	1	36
2	C大阪	39	17	12	3	2	12
3	FC東京	32	18	9	5	4	8
4	名古屋	27	15	8	3	4	9
5	鹿島	27	17	8	3	6	4
6	浦和	27	16	8	3	5	-4
7	柏	26	16	8	2	6	8
8	横浜FM	24	18	7	3	8	3
9	G大阪	23	15	7	2	6	0
10	広島	21	15	6	3	6	4
11	神戸	20	18	4	8	6	-4
12	大分	19	17	5	4	8	-6
13	札幌	17	17	4	5	8	-11
14	横浜FC	17	16	5	2	9	-12
15	鳥栖	14	13	3	5	5	-3
16	仙台	11	15	2	5	8	-13
17	湘南	9	15	2	3	10	-12
18	清水	9	17	2	3	12	-19

2020年9月16日現在

柏レイソル vs サンフレッチェ広島

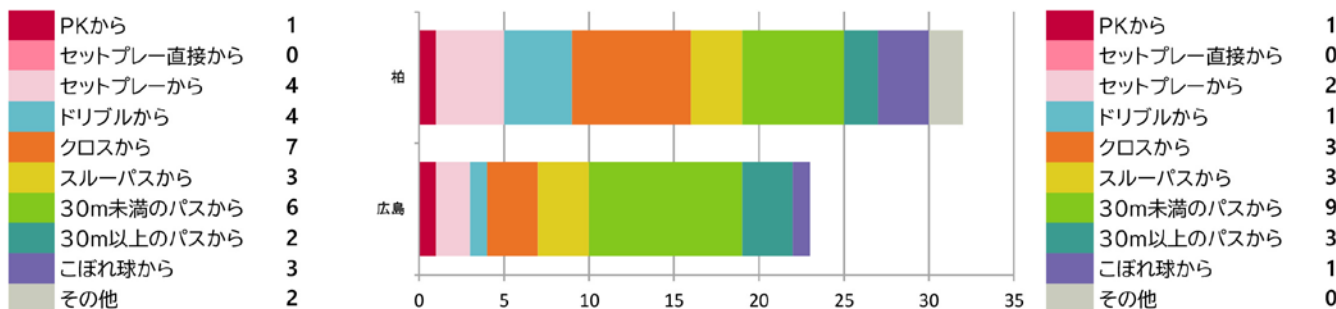
提供: データスタジアム

9月19日 三協フロンテア柏スタジアム

チームスタッツ



得点パターン



ランキング

ゴール		アシスト		ゴール		アシスト	
オルンガ	16	江坂 任	5	レアンドロ ペレイラ	7	ハイネル	3
江坂 任	5	神谷 優太	4	ドウグラス ヴィエイラ	5	佐々木 翔	2
仲間 隼斗	4	三丸 拓	3	浅野 雄也	4	青山 敏弘	2
呉屋 大翔	3	三原 雅俊	3	森島 司	2	川辺 駿	2
三原 雅俊	1	古賀 太陽	2	野上 結貴	1	茶島 雄介	2
他3名		他2名		他4名		他2名	
セットプレー (出し手→相手ペナルティエリアでの受け手)				セットプレー (出し手→相手ペナルティエリアでの受け手)			
神谷 優太	→	オルンガ	2	森島 司	→	ハイネル	4
クリスティアーノ	→	江坂 任	2	森島 司	→	ドウグラス ヴィエイラ	4
神谷 優太	→	高橋 祐治	2	森島 司	→	野上 結貴	4
三丸 拓	→	高橋 祐治	2	森島 司	→	レアンドロ ペレイラ	3
マテウス サヴィオ	→	江坂 任	1	ハイネル	→	レアンドロ ペレイラ	2
他17ペア				他3ペア			

ホットゾーン



POOLS

6^{DP} 高橋峻希

――前節のサガン鳥栖戦は決定機が多かっただけに、もったいない試合になりました。

「いつもどおり試合に入れて、良い時間帯にミカ（オルンガ）が得点を決めて、このままの流れで行けたら……というときにサガンも修正してきました。僕たちがその段階でもうひとつギアを上げて追加点を取れていれば、流れはまったく違ったものになっていたはずですよ。そこは僕自身も含めて力が足りず、突くところを突けなかったのは反省点だと思います。その過ちを二度としてはいいですし、しっかりとゲームをコントロールしなければいけないと思います」

――以前、高橋選手は「これほどの連戦はプロになって経験がない」という話をされていました。実際にここまでタイトな日程を戦った感想はいかがですか？

「ここまでプロでやってきましたが、試合をやつて、また試合……というサイクルが今まで以上に続く感じです。非常に難しい部分ではありますが、それはどのチームも同じ条件です。そこで修正するにはコミュニケーションが非常に重要になると思います。（連戦のため）練習が充分にはできませんが、話すことで解決できることはたくさんあると思います。連戦はしばらく続きますから、コミュニケーションをしっかりと取って、次の試合に臨んでいきたいです」

――ただ、チームとしては、連戦の中でも複数のシステムを使い分けて戦うことができています。連戦で時間が限られている状況ですが、戦術の落とし込みはどのように行われているのですか？

「一番はネルシーニョ監督が的確な指示をしてくれているからです。監督の力にプラスして、僕たちも自分の力を信じて、それをピッチで出している結果だと思っています。監督は試合の直前まで僕たちに細かく指示を伝えてくれますし、あとは選手がそれを表現することが大事なので、そこがしっかりとマッチしたときには結果が伴っていると思います」

――今節でリーグ戦は17試合目。折り返しを迎えます。後半戦に向けての意気込みは？

「僕にとってもこれだけの連戦は初めてなので、これから日程が多少緩和されるとは言ってもまだ連戦は続きます。1試合1試合、選手が100%以上の力を発揮して乗り切ることが大事だと思います。今は離脱者も多く、ケガでサッカードけできない人がいるので、僕たちが彼らの思いを背負ってピッチで結果を出して、みんなが復帰したときにポジション争いをしていければ、間違いなく良い方向に向かうと思います。今はきつい時期ですが、条件は一緒なのでしっかりと戦い抜きたいです」

――高橋選手の本職は右サイドバックですが、試合に応じて左サイドバックやウィングバックを務めることもあります。複数のポジションを務めるポイントは何？

「どこのポジションをやるにせよ、どの試合でも監督がミーティングでしっかりと落とし込んでくれるので、そこで自信を持ってピッチの上で戦えています。やるからには僕はどこのポジションでも100%で戦い抜くという気持ちでやっています。（ヴィッセル神戸時代に）ネルシーニョ監督と出会ってからプレーの幅は間違いなく広がりましたし、本当に今までやってきた監督の中でも違った考えを持っている方なので、レイソルで一緒にできて本当に良かったと思います。それを僕らが勝利という結果で示していかなければいけないと思います」

――今節の相手はサンフレッチェ広島です。印象はいかがですか？

「僕の中では堅いチームという印象です。自分たちのスタイルをピッチに出ている選手たちがしっかりと理解しているというのを毎試合見ていて感じます。やるべきこと

をしっかりとやって勝利を積み上げている印象が強いです」

――前節、サンフレッチェは川崎フロンターレに1-5で敗れましたが、それまでは失点の少ないチームです。「フロンターレ戦は1-5でしたが、内容を見れば結果が伴っていなかったのだと思います。サンフレッチェが5失点したということは考えず、僕たちが自分たちのスタイルを出していくべきだと思います。相手に合わせるのではなく、自分たちからアクションを起こすこと。そこで相手のリズムに合わせようと、サガン戦のようになってしまう危険性もあるので、90分を通して僕たちのスタイルを出せば結果はついてくると思います」

――最後にサポーターにメッセージをお願いします。
「ホームゲームというのは僕たちにとってはすごく心強いので、今は拍手や手拍子でしか応援はできませんが、その応援を僕たちは勝利という形で返せるようにやっていきたいと思っています。しっかりと戦い抜きます。がんばります」



ハタメグミの お絵かき 日立台

連勝だ敵なしだー！
と調子に乗った途端
負けてしまう今季…もう
調子乗りません私！
たぶん！いや無理！今
夜勝って、また調子に
乗らせてよレイノル〜★



REYSOL GOODS 2020!!

声に出して
歌えない想いを
身に着けて
応援!!



応援歌キーホルダー ¥550

エコの時代の
必需品!!
スタジアムでも
普段の
お買い物でも◎



折り畳みショッピングバッグ ¥2,640

※記載されている金額は消費税(10%)込みの金額となります。
※商品画像の縮尺率は同一ではございません。
※店舗によって在庫状況が異なります。品切れの際はご容赦ください。

◎おうちからでも買える! オンラインショップはこちら

<http://www.reysol-online.jp/>



食べ尽くせ!! 日立台グルメ

ブラウンシュガー



▲牛タンフランク 450円

開幕戦以来の発売!

良質な牛タンを贅沢に使用した
当店オリジナルのジューシーな牛タンフランクです。
この機会に是非ご賞味ください。

キャッシュレス決済が
ご利用可能になりました!

一部店舗にてキャッシュレス決済が可能になりました!

◎ご利用可能キャッシュレスサービス▷ PayPay

ご利用可能店舗はオフィシャルホームページ
のフード告知にてお知らせ。

<https://www.reysol.co.jp/news/event/033341.html>



Jリーグ再開後のホームゲームチケット販売について

新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、座席間隔を保ち、入場者数を制限した試合開催となりますので、通常の試合と比較し、販売できる座席数が非常に少なくなっております。その為、当該試合では、BIGアソシエーツ会員、アソシエーツ会員のみ販売をさせていただきます。

また、販売期間やご購入いただける枚数や座席などについても様々な制限や変更がございますので、チケット販売概要を全てご確認のうえ、お買い求めいただけますようお願い申し上げます。

なお、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、営利、非営利を問わず、チケットの転売は、絶対に行わないでください。

なお、今後の新型コロナウイルスの感染状況に応じて、随時変更する場合がございますので、予めご了承のほどお願い申し上げます。

◎詳しくは柏レイソルHPでお知らせいたしますのでご確認ください。
<https://www.reysol.co.jp/news/ticket/>

柏レイソルアカデミー・週末のスケジュール

●9月19日(土)

TR=トレーニング、TM=練習試合

チーム	内容	対戦相手	時間	場所
U18A	TM	東洋大学	9:00	日立柏総合グラウンド
U18B	県リーグ	日体大柏	14:00	日体大柏
U15	関東リーグ	FC LAVIDA	18:20	日体大柏
U14	TR	-	14:00	日立柏総合グラウンド
U13	TR	-	14:00	日立柏総合グラウンド
U12	TM	柏マイティー	14:00	ふるさとふれあい公園
U11	TM	柏マイティー	14:00	ふるさとふれあい公園
U10	OFF	-	-	-

●9月20日(日)

チーム	内容	対戦相手	時間	場所
U18A	OFF	-	-	-
U18B	OFF	-	-	-
U15	TR	-	15:00	日立柏総合グラウンド
U14	TR	-	15:00	日立柏総合グラウンド
U13	関東リーグ	ドラゴンズ柏	17:00	日立柏総合グラウンド
U12	TR	-	15:00	日立柏総合グラウンド
U11	TR	-	15:00	日立柏総合グラウンド
U10	レイソル招待	-	終日	-

※変更の可能性あり ※ホームでの練習、試合の見学はできません



柏レイソルとセーブ・ザ・チルドレンは、たたかない怒鳴らない、ポジティブな子育てを推進しています

Reysol



Save the Children

昨年のJ2優勝メンバーと、今季加わった期待の新戦力、その双方を合わせて主力選手に相当数のケガ人が出ただから、本来ならば下位に沈んでもおかしくはなかったのだが、その中でレイソルは勝点26の7位につけている。現時点でACL出場圏内の3位

センターバック陣の相次ぐ戦線離脱によって、古賀太陽、川口尚紀、大爪健吾ら、本来はサイドバックを主戦場とする選手たちがセンターバックを務め、彼らは新たな引き出しを見せてくれた。現在、ベルギーのゲンクで活躍する伊東純也も、かつてサイドバックにコンバートされた経験が、後に本職のサイドアタッカーに戻ったときに「サイドバックの経験が役に立った」と振り返っている。昨年の瀬川祐輔も同様、チーム事情により起用さ

Profile／鈴木潤 Jun SUZUKI
レイソルを中心に国内ユース年代から海外サッカーなどを取材。日々の取材を発信するHP「柏フットボールジャーナル」も運営。

後半戦へ向けて



1